

消費者のための ネット接続製品の安全な利用ガイド -詳細版-

昨今、パソコンやスマートフォンだけではなく、エアコンや冷蔵庫などの家電製品や玩具など、色々なものがネットにつながるようになりました。その分、消費者がサイバー攻撃を受けるリスクも高まっています。

このため、製品メーカーは開発する製品に対してセキュリティを確保するための機能を搭載するなどの対応を行っています。消費者の皆様はセキュリティを確保する機能を備えた製品を選び、正しくその機能を理解して利用していますか。

このガイドでは、ネット接続製品の安全な選定・利用のうち、利用の為のポイントをまとめています。

このガイドは、確認のポイントや場所、実施しなかった場合の影響や対策などを解説した **詳細版** です。消費者の皆様が親しみ易いように、絵で分かり易くポイントだけ記載した小冊子版も提供しています。

IPA

ネット接続製品の安全な選定ガイド

デザインや性能、価格だけで
製品を選んでいませんか？



セキュリティに配慮した製品を選びましょう

「デザインや性能、価格だけで選んでいませんか？」

より安全なネット接続製品を選ぶためのガイドです。
家電量販店や EC サイトなどでネットに接続する製品を
購入する際に安全な製品を選ぶための確認ポイント、
およびその確認方法を 7 項目にまとめています。

IPA

ネット接続製品の安全な利用ガイド

購入した製品を、そのままの状態
で使い続けていませんか？



セキュリティを考慮して製品を利用しましょう

「購入した製品を、そのままの状態を使い続けていませんか？」

ネットに接続する製品を安全に利用するためのガイドです。
購入した製品を安全に利用するためのポイント、および
対応方法を 7 項目にまとめています。

上記の小冊子、および「ネット接続製品の
安全な選定・利用ガイド -詳細版-」は
こちらの QR コードからアクセス可能です。



ガイドの使い方

「購入した製品を、そのままの状態を使い続けていませんか？」

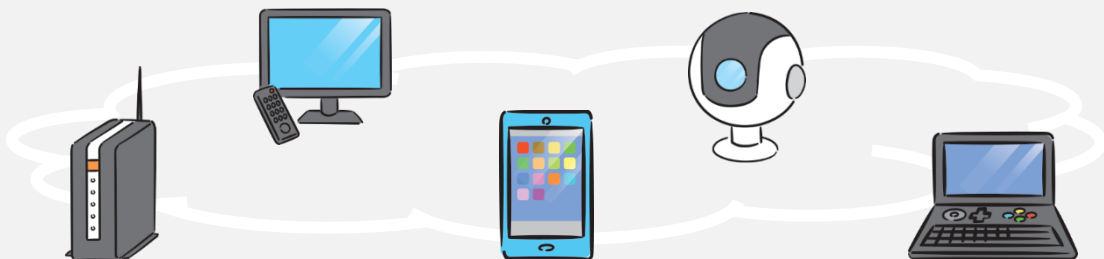
購入した製品や現在利用している製品について、「利用①～利用⑦」に記載されていることを消費者の皆様が対応できているか確認してください。対応方法は各ポイントの「主に確認できる場所」にチェックがあるものを参照してください。

- ✓ このガイドには、末尾に「用語について」という項目があり、用語の説明を記載しています。ガイド本編を確認する際には、併せてご参照ください。
- ✓ 「主に確認できる場所」は、製品メーカーや製品によって異なるため、チェックのついたものを見ても情報を確認できない場合は製品メーカーか量販店へ問い合わせてください。
- ✓ 「主に確認できる場所」として「パッケージ」にチェックがついていたとしても、EC サイトで購入する場合などは事前にパッケージを確認できない場合があります。このような場合はウェブサイトを確認してください。

ガイドの対象製品

インターネットやホームネットワークにつながる以下のような製品

- ネットワーク家電
(ブルーレイレコーダー、テレビ、エアコン、ロボット掃除機等)
- プリンタ
- ルータ
- ネットワークカメラ
- 玩具、ゲーム機
- スマートフォンやパソコンのアプリケーション など



「購入した製品を、そのままの状態を使い続けていませんか？」

利用①

アカウント設定がある製品は
購入したらすぐにパスワードの変更など
セキュリティの設定を実施していますか？

主に確認できる場所

パッケージ	取扱説明書	ウェブサイト
—	✓	✓*

*製品情報ウェブサイト

対策しないとうなる？

初期設定のパスワードが「推測されやすいもの」や公開されている「取扱説明書等に記載されているもの」だった場合、そのパスワードは他人から容易に推測されたり、取扱説明書等によって他人に知られてしまったりする恐れがあります。それによってネットを通じて製品に不正に侵入され、製品から情報が盗まれたり、製品に不正な指示を送られて不具合を発生させられる恐れがあります。

対策できないときは？

セキュリティ設定としてどのような設定項目があるかわからない場合や設定方法がわからない場合は、製品メーカーに尋ねてください。利用者がセキュリティ設定をしなくても安全に使えるよう設計されている製品であれば問題ありませんが、セキュリティに配慮がなく、セキュリティ設定を実施できない製品の場合は、できるだけ早期に設定可能な製品に買い替えてください。

利用②

製品メーカーのウェブサイトを確認して
アップデートしていますか？

主に確認できる場所

パッケージ	取扱説明書	ウェブサイト
—	✓	✓*

*製品情報ウェブサイト

対策しないとうなる？

アップデートを行わないと、製品メーカーが提供する更新されたセキュリティ機能を製品に適用できません。セキュリティ機能が最新ではない状態が続くことで、ネットを通じて製品に不正に侵入され、製品から情報が盗まれたり、製品に不正な指示を送られて不具合を発生させられる恐れがあります。

対策できないときは？

アップデートの状況や実施方法がわからない場合は、製品メーカーに尋ねてください。アップデートできない場合は、製品メーカーが提示している問題の回避策を適用するか、ネットから切り離して利用するなどします。回避策がなく、ネットへ接続する必要がある場合は、買い替えてください。もともとアップデートができない製品である場合は、買い替え時期が来たら、アップデート機能を持つ製品に買い替えてください。

利用③

セキュリティのサポートが終了した製品を
利用していませんか？

利用をやめるか、買い替えましょう

主に確認できる場所

パッケージ	取扱説明書	ウェブサイト
—	✓	✓*

*製品情報ウェブサイト

対策しないとうなる？

製品のサポートが終了すると、製品に最新のセキュリティ機能が提供されなくなったり、不具合が起こった時に対処されなくなったりする場合があります。セキュリティ機能が最新ではない状態で製品を利用し続けることで、サイバー攻撃を受けるリスクが高まります。

対策できないときは？

サポート終了後に速やかに製品の利用を中止できない場合は、製品メーカーに連絡し、どのような対応が適切か確認してください。サポートしている後継製品がある場合は、後継製品へ乗り換えてください。後継製品がない場合は、同じような機能を有する製品を製品メーカーに尋ねて買い替えてください。

※ ここでのサポートはセキュリティサポートを意味しており、セキュリティサポート終了後も、ネットに接続せずに製品を利用できることがあります。

利用④

パスワード以外に、提供されたセキュリティ機能を使用していますか？

主に確認できる場所

パッケージ	取扱説明書	ウェブサイト
—	✓	✓

対策しないとうなる？

製品のセキュリティ機能を使っていなかったり、取扱説明書などの記載を基に正しく設定していなかったりすると、製品のセキュリティ機能が十分に動作せず、その結果セキュリティを脅かされる恐れがあります。

対策できないときは？

セキュリティ機能や設定について具体的にどのような機能があるかわからない場合や設定方法がわからない場合は、製品メーカーに尋ねてください。

利用⑤

不慮の事故に備えて、バックアップや設定内容の記録を取っていますか？

主に確認できる場所

パッケージ	取扱説明書	ウェブサイト
—	✓	✓*

*製品情報ウェブサイト

対策しないとうなる？

バックアップや設定内容の記録を取っていないと、事故が発生した時や製品に保存された情報が他人に暗号化されたり、全て消去されたりした場合に、復元できなくなるなどの恐れがあります。その結果、製品が二度と利用できなくなったり、機器の状態を元に戻すのが大変になる、あるいは元に戻せなくなったりすることもあります。

対策できないときは？

バックアップの方法や設定内容の記録方法がわからない場合は、製品メーカーに尋ねてください。

利用⑥

使わなくなった製品はネットから切り離していますか？

主に確認できる場所

パッケージ	取扱説明書	ウェブサイト
—	✓	✓*

*製品情報ウェブサイト

対策しないとうなる？

使わなくなった製品は、製品メーカーが不具合を改善するアップデートを提供しても、適用されることはありません。そのため、製品にセキュリティ上の不具合が発見された場合、アップデートが適用されないままネットに繋がりが続くことになります。その結果、ネットを通じて製品に不正に侵入され、製品から情報が盗まれたり、製品に不正な指示を送られて不具合が発生させられる恐れがあります。

対策できないときは？

ネットからの切り離し方がわからない場合は、製品メーカーに尋ねるか、あるいは製品の電源を切って他人がネットを通じて製品にアクセスできないようにしてください。

利用⑦

製品を廃棄する場合には購入時の状態に戻しましたか？

主に確認できる場所

パッケージ	取扱説明書	ウェブサイト
—	✓	✓*

*製品情報ウェブサイト

対策しないとうなる？

購入時の状態（初期化された状態）に戻さずに製品を廃棄した場合、製品に残っている情報が盗み取られる恐れがあり、その結果、漏洩し、プライバシーが侵害されたり、盗まれた情報を悪用される恐れがあります。
※ ここでの「購入時の状態」とは、製品に保存した連絡先、写真、メモといった情報、製品を使用するために設定した情報やインストールしたアプリ等を全て削除して、製品が工場出荷時の状態になっていることを指します。

対策できないときは？

製品購入時の状態に戻す方法がわからない場合は、製品メーカーに尋ねてください。製品購入時に戻すことができない製品の場合は、手動でデータを消去して廃棄する、物理的に破壊する等して、再利用できないようにします。また、今後は、購入時の状態に戻せる製品を買うようにしてください。

用語について

- アカウント スマートフォンやパソコン等の製品・端末、ネットワーク、ネットワークを通じたサービス等を利用する際の権利。通常は、利用者に割り当てられるIDのこと。IDとパスワードを合わせて「アカウント」と呼ぶこともあります。
- アップデート ソフトウェアを更新し、最新の状態にすること。
- サイバー攻撃 ネットワークやパソコン等を利用して行われる攻撃のこと。
近年は、家電やネットワークカメラなど、様々なものがインターネットに接続しているため、サイバー攻撃の対象となります。
- セキュリティ スマートフォンやパソコン等の製品・端末、ネットワーク、ネットワークを通じたサービス、その上でやりとりされるデータ・情報等を、サイバー攻撃・災害等から保護すること。

本ガイドに関するお問合せ先

IPA セキュリティセンター

- E-mail: vuln-inq@ipa.go.jp